

【第5学年及び第6学年 目標】		学習指導要領との関連				東京都小学校音楽教育研究会 西武ゾーン大会 公開授業 第5学年「思いを表現に生かそう」 東久留米市立第五小学校 主任教諭 幸島 民恵				
(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3) 主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。		【主な学習内容】								
学期	◎題材名(時数) 主な教材 ○歌唱 ●器楽 □音楽づくり ♪鑑賞 (共) 共通教材	題材の目標			A 表現	B 鑑賞	題材の評価規準			
		(1) 知識及び技能の習得	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成	(3) 学びに向かう力、人間性等の涵養			(1) 歌唱	(2) 器楽	(3) 音楽づくり	知識・技能
1 学 期 17	◎歌声をひびかせて 心をつなげよう(4) ○Believe ○すてきな一歩 ○こいのぼり(共)	(1) 曲想と音色、リズム、旋律や強弱など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解し、自然で無理のない響きのある歌い方で歌ったり、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったりする技能を身に付ける。 (2) 音色、リズム、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫してどのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かして歌うことに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組む。	ア イ ウ(イ) (ウ)				ア★音色、リズム、旋律、強弱	①曲想と音色、リズム、旋律、強弱など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。(知) ②呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技) ③呼吸や発音の仕方に気を付けながら、伴奏をよく聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。(技)	①音色、リズム、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感 じ取ったこととの関わりについて考え、曲 の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのよ うに歌うかについて思いや意図をもつて いる。	①曲の特徴にふさわしい表現を工夫す ることに興味・関心をもち、音楽活動 を楽しみながら主体的・協働的に歌唱 の学習に取り組もうとしている。
	◎音の重なりを感じ取ろう(5) ●小さな約束 ○いつでもあの海は ♪アイネクライネナハトムジーク 第1楽章	(1) 曲想と音色、旋律、音の重なり、音階や調など音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解し、互いの音や声を合わせて表現する技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、音の重なり、音階や調、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感 じ取ったこととの関わりについて考え、曲 の特徴にふさわしい表現を工夫してど のように表現するかについて思いや意図 をもったり、曲や演奏のよさを見いだし ながら曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 楽器の音や歌声が重なり合う響きに 興味・関心をもち、音楽活動を楽しみ ながら主体的・協働的に歌唱、器楽、鑑 賞の学習活動に取り組む。	ア イ ウ(イ) (ウ)	ア イ(ア) ウ(ア) (ウ)	ア イ	ア★音色、旋律、音の重なり、 音階、調 ☆音楽の縦と横との関係	①曲想と音色、旋律、音の重なり、音階、調 など音楽の構造や歌詞の内容などとの関 わりについて理解している。(知) ②各声部の音を聴いて、音を合わせて演奏 する技能を身に付けている。(技) ③各声部の歌声や全体の響きを聴いて、声 を合わせて歌う技能を身に付けている。(技)	①旋律、音の重なり、調などを聴き取り、そ れらの働きが生み出すよさや面白さ、美 しさを感じ取りながら、聴き取ったこと と感 じ取ったこととの関わりについて考え、曲 の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのよ うに演奏するかについて思いや意図をも っている。 ②旋律、音の重なり、音楽の縦と横との関係 を聴き取り、それらの働きが生み出すよ さや面白さ、美しさを感じ取りながら、 聴き取ったことと感 じ取ったこととの関わり について考え、曲の特徴にふさわしい表 現を工夫して、どのように歌うかについ て思いや意図をもっている。 ③弦楽器の音色、旋律、音の重なり、音楽 の縦と横との関係を聴き取り、それらの 働きが生み出すよさや面白さ、美しさ を感じ取りながら、聴き取ったことと感 じ取ったこととの関わりについて考え、 曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全 体を味わっている。	①曲想と音色、旋律の重なり方、調など に興味・関心をもち、音楽活動を楽し みながら主体的・協働的に歌唱、器楽 の学習に取り組もうとしている。 ②曲想やその変化と、弦楽器の音色、旋 律の重なり、音楽の縦と横との関係な どに興味・関心をもち、音楽活動を楽し みながら主体的・協働的に鑑賞の学 習に取り組もうとしている。	
	◎いろいろな音色を感じ取ろう(8) ●リボンのおどり ♪祝典序曲 □打楽器でリズムアンサンブル	(1) 曲想と音色、リズム、旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解し、各声部の楽器の音色や楽器の音の重なり合う響きに気を付けて音を合わせて演奏する技能や、打楽器の音色や音楽の仕組みを生かして音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 音色、リズム、旋律、音の重なり、反復、呼びかけとこたえや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感 じ取ったこととの関わりについて考え、曲 の特徴にふさわしい表現を工夫 してど のように表現するかについて思いや意図 をもったり、音を音楽へと構成すること を通して、どのように全体のまと まりを意識した音楽をつくるかについ て思いや意図をもったり、曲や演奏の よさを見いだしながら曲全体を味わ って聴いたりする。 (3) いろいろな楽器の音色や旋律の重 なり合う響きに興味・関心をもち、音 楽活動を楽しみながら主体的・協働 的に器楽、音楽づくり、鑑賞の学習活 動に取り組む。	ア イ(ア) (イ) ウ(ア) (イ) (ウ)	ア(ア) (イ) (ア) (イ) ウ(ア) (イ) (ウ)	ア イ	ア★音色、リズム、旋律、音の重 なり ☆反復、呼びかけとこたえ、 変化 イ アクセント、ヘ音記号	①曲想と音色、リズム、旋律、音の重なりな ど音楽の構造との関わりについて理解し、 ハ長調の楽譜を見て演奏する技能や各声 部の音や全体の響きを聴いて、音を合わ せて演奏する技能を身に付けている。(知・ 技) ②曲想と楽器の音色、旋律、反復や変化な どとの関わりについて理解している。(知) ③いろいろな打楽器の響きやそれらの組 合せの特徴について、それらが生み出す よさや面白さなどと関わらせて理解し、 設定した条件に基づいて、即興的に音を 選択したり組み合わせたりして表現する 技能を身に付けている。(知・技) ④リズムのつなげ方や重ね方の特徴につ いて、それらが生み出すよさや面白さ などと関わらせて理解し、反復、呼び かけとこた	①音色、リズム、旋律、音の重なりなどを 聴き取り、それらの働きが生み出すよ さや面白さ、美しさを感じ取りながら、 聴き取ったことと感 じ取ったこととの関わりにつ いて考え、パートの重ね方や楽器の 演奏の仕方を工夫し、どのように演奏 するかについて思いや意図をもつて いる。 ②オーケストラの様々な楽器の音色、 旋律、反復、変化などを聴き取り、そ れらの働きが生み出すよさや面白さ、 美しさを感じ取りながら、聴き取った ことと感 じ取ったこととの関わりにつ いて考え、曲や演奏のよさなどを見 いだし、曲全体を味わっている。 ③いろいろな打楽器の音色やリズムを 聴き取り、それらの働きが生み出す よさや面白さ、美しさを感じ取りな がら、聴き取った	①楽器の音色や旋律の重なり合う響 きなどに興味・関心をもち、音楽活 動を楽しみながら主体的・協働的に 器楽、音楽づくり、鑑賞の学習活 動に取り組もうとしている。	

									え、変化を用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。(知・技)	ことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの様々な発想を得ている。 ④音の重なり、反復、呼びかけとこたえ、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識したリズムアンサンブルをつくるかについて思いや意図をもってしている。	
2 学 期 20	◎和音の移り変わりを感じ取ろう(4) ○●静かにねむれ ○こげよマイケル	(1) 曲想と旋律、音の重なり、和音の響きや調など音楽の構造との関わりについて理解し、各声部の歌声や楽器の音、全体の響き、伴奏を聴いて声や音を合わせて表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律、音の重なり、和音の響き、調、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、和音の響きに合う演奏の仕方や歌い方を工夫してどのように表現するかについて思いや意図をもつ。 (3) 和音の響きやその移り変わりに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組む。	ア イ ウ(ウ)	ア イ(イ) ウ(ウ)			ア★旋律、音の重なり 和音の響き、調 ☆呼びかけとこたえ	①曲想と旋律、和音の響きや調などの音楽の構造との関わりについて理解している。(知) ②各声部の歌声や楽器の音、全体の響き、伴奏を聴いて声や音を合わせて表現する技能を身に付けている。(技)	①和音の響き、調を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもってしている。 ②旋律、音の重なり、和音の響き、調、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもってしている。	①ハ長調の和音の響きやその移り変わりに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。	
	◎曲想の変化を感じ取ろう(10) ○エスペランサ ●ライオンキング・メドレー	(1) 曲想と音色、リズム、速度、旋律、強弱などの音楽の構造や歌詞の内容などとの関わりについて理解し、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方や、声や楽器の重なり合う響きに気を付けながら、声や楽器の音を合わせて表現する技能を身に付ける。 (2) 音色、リズム、旋律、速度、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌い方や演奏の仕方を工夫してどのように表現するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想の変化に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組む。	ア イ ウ(イ) (ウ)	ア イ(イ) ウ(ウ)			ア★音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり ☆音楽の縦と横との関係	①曲想とリズム、旋律、強弱などの音楽の構造や歌詞の内容などとの関わりについて理解している。(知) ②呼吸や発音の仕方に気を付けて、各声部の歌声を聴きながら自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技) ③範唱や範奏を聴いたり、楽譜を見たりして歌う技能や演奏する技能を身に付けている。(技) ④曲想と楽器の音色、リズム、速度、旋律、音の重なり、音楽の縦と横との関係などとの関わりについて理解し、曲想の変化を味わいながら各声部の歌声や楽器の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(知・技)	①音色、リズム、旋律、強弱、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい歌い方を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもってしている。 ②楽器の音色、リズム、速度、旋律、音の重なり、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもってしている。	①曲の特徴や曲想の変化などに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。	
	大会授業 ◎思いを表現に生かそう(6) ●威風堂々	(1) 曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各楽器の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想と旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係などとの関わりについて興味・関心をもち、器楽の学習に主体的・協働的に取り組む。	ア イ(イ) ウ(ウ)	ア イ(イ) ウ(ウ)			ア★音色、旋律、強弱、音の重なり ☆音楽の縦と横との関係	①曲想と音色、旋律、強弱、音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気をつけて演奏する技能を身に付けている。(技) ③思いや意図に合った表現をするために必要な、各楽器の音や音色全体の響き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技)	①音色、旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように演奏するかについて思いや意図をもってしている。	①曲想と音色、旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係などとの関わりについて興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	

3 学 期 13	◎詩と音楽の関わりを味わおう (4) ♪待ちぼうけ ♪赤とんぼ ○冬げしき ○スキーの歌 (共)	(1) 曲想と音色、リズム、速度、旋律、強弱、フレーズなどの音楽の構造や歌詞の内容などとの関わりについて理解し、呼吸及び発声の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある声で歌う技能を身に付ける。 (2) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、フレーズ、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたり、曲の特徴にふさわしい歌い方を工夫してどのように表現するかについて思いや意図をもったりする。 (3) 友達と協働して、詩と音楽の結びつきについて考える学習を通して、日本の歌曲など、様々な音楽への興味・関心を深める。	ア イ ウ(イ) (ウ)		ア イ	ア★音色、リズム、速度、旋律、強弱、フレーズ ☆反復、変化	①曲想と音色、速度、旋律、反復、変化など音楽の構造や歌詞の内容などとの関わりについて理解している。(知) ②曲想とリズム、旋律、強弱、フレーズなど音楽の構造や歌詞の内容などとの関わりについて理解し、呼吸及び発声の仕方に気を付けてながら、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(知・技)	①音色、速度、旋律、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 ②リズム、旋律、強弱、フレーズなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい歌い方を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①言葉の抑揚やリズムと旋律との結び付きなどに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ②歌詞の内容や曲想にふさわしい表現を工夫する学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	
	◎日本の音楽に親しもう (4) ♪春の海 ♪ソーラン節 ♪かりぼし切り歌 □音階の音で旋律づくり	(1) 音色や旋律、音の重なり、音階、拍などと曲想との関わりについて理解し、反復を用いてまとまりのある音楽をつくり出す技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、音の重なり、音階、拍、反復、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたり、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。 (3) 日本の音楽の特徴に気づき、それを生かした表現をしたり日本の音楽のよさなどを味わいながら聴いたりする学習を通して、日本の様々な音楽への興味・関心を深める。			ア(イ) イ(イ) ウ(イ)	ア イ	ア★音色、旋律、音の重なり、音階、拍 ☆反復、呼びかけとこたえ	①曲想と箏と尺八の音色、旋律、音の重なり、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて理解している。(知) ②曲想と音色、旋律、拍など音楽の構造や歌詞の内容などとの関わりについて理解している。(知) ③旋律のつなげ方や重ね方の特徴のよさや面白さを理解し、反復を用いて音楽をつくる技能を身に付けている。(知・技)	①箏と尺八の音色、旋律、音の重なり、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 ②音色、旋律、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 ③旋律、音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した旋律をつくるかについて思いや意図をもっている。	①我が国や郷土の音楽に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ②我が国の音楽に使われている音階に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。
	◎思いを表現に生かそう (5) ●威風堂々 ○大空がはかえる朝 ○ほたるの光 ○国歌『君が代』	(1) 音色、速度、旋律、強弱、音の重なりや歌詞の内容などと曲想との関わりについて理解し、各声部の音、全体の響きや伴奏を聴いて、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 音色、速度、旋律、強弱、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたり、曲の特徴にふさわしい歌い方を工夫してどのように表現するかについて思いや意図をもったりする。 (3) 今までに習ったことを生かして表現することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組む。	ア イ ウ(イ) (ウ)	ア イ(ア) ウ(ウ)		ア★音色、速度、旋律、強弱、音の重なり ☆音楽の縦と横との関係	①呼吸及び発声の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技) ②曲想と旋律、音の重なりなど音楽の構造や歌詞の内容などとの関わりについて理解し、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。(知・技) ③思いや意図に合った表現をするために必要な、各楽器の音や音色全体の響き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技)	①旋律、強弱、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想の変化や曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②音色、旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	①歌詞の内容や旋律、強弱、音の重なりなどに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 ②曲想と音色、旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係などとの関わりについて興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	